ねもかな通信

No.89

平成30年
12月号
発行人
㈱根本金物
〒960-8032
福島市陣場町9-28
TEL 024-534-0962
FAX 024-531-3024

『もう一つの別の世界』

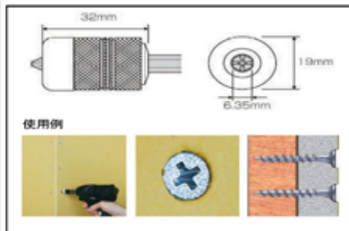
根本　勉

去る十月二十一日（日）コラッセ福島にて視覚障がい者の集いが開催されました。
私も視覚障がい者となってすでに三十年を超えましたが、このような集いがあるとは全く存知あげませんでした。
今までは周りの方々の手厚いサポートに甘んじて参りましたが、これではいかんと気を取り直し思い切って点字図書館を訪ねることにしました。
今年の六月位からだったでしょうか会員登録を済ませた直後からいろいろなサービスをうけることになるわけですが、こんなにも沢山の手厚いサービスが行われているとは思いませんでした。
現在この点字図書館の館長をされている中村さんは福島県視覚障がい者生活支援センター長も兼ねておられます。
中村さんの計らいで障がい者の集いに参加してみるとまた別の世界があることに気付かされます。
聞くところによると県内には視覚障がい者が五千三百数十人、その中でも全盲の方が約千九百人位おられるそうです。
今回、障がい者の集いに参加されたのは百五十名あまりと伺っております。
中村館長曰く「何とかこういう機会を利用して外に出てほしい。ただ、私たちも来るのをただ待っているのでなくこちらから積極的に声をかけていきたい、その為には何をどうしたらいいのか思案中です。」
私自身もだんだん見えなくなってくると、外に出る機会が減ってきます。
ある友人の言葉を借りれば…
「視覚障がい者だからといってだんだん、引きこもるのは健康上良くない、年を重ねるにつれ身体を動かさなければ本当に動かない身体になってしまう。
それよりも見えなくても積極的に身体を動かし外に出れば本人にとっても健康維持できますし又、周りの人も障がいを持つ身でありながら頑張っている姿に励まされます。
医療費の削減にもつながり街の財政にも貢献できるかもしれない。」とのことです。
このようにお互いの協力により優しい世の中になれば喜ばしいことなのだろうと思いました。
これからも、いろいろなイベントが開催されるそうです。
自分としても出来るだけの協力にいそしんで参ります。

優ライフ情報

今月の「わいわいクラブ」は十二月十九日（水）（午後二時～）です。皆様のご参加お待ちしております。

『お客様の声』



アネックス
『ABS-2065　石膏ボード用ビスキャッチ＆ストップ』

ビスを打つ時に一定の深さにおさめたい方に最適な商品です。 調整が面倒だったり、 なかなか思った通りの深さにならないなどの問題点を解決しました。
沈みが浅い 0.5mm 一定なので、 石膏ボードのビス打ちに適しています。
また、 ビット部分はマグネット付きでビスをしっかりキャッチ、 樹脂カバー仕様なので打ち込んだ時にボード面を傷つけない仕様になっているので安心して作業を進められます。

☆今月のオススメの商品☆

当店のおすすめ品!

精密ダイヤモンド七面研磨の先端チップ!!
磁器タイルの正確な位置決めと抜群の耐久性を実現!!

注目!

★6.35 六角軸シャンクを採用！
従来の丸軸に比べ電気ドリルのチャックに装着した際、 スリップが起こりません。

★市場で最も幅広い商品レンジで、
多用な作業に対応が可能です。

★高密度超硬チップと七面のダイヤモンド精密研磨。
2 つの技術により高い耐久性と、 速い穴あけスピードを実現しました。

用途：磁器タイル・陶器タイル・瓦・ALC・石膏ボード・スレート・ブロック・レンガ・モルタル・プラスチックの穴あけ

お客様から「硬いタイル面への食いつきと放熱性と耐久性があり、今まで使ってきた磁器タイル錐の中で一番よく切れる」とお声を頂きました。

『地下鉄丸の内線』

根本三枝子

丸の内線にぼ～として乗っていた所突然、え～！
白い腰巻にタビ…靴？
目を凝らしてみると、白いニットのロングスカートに銀色のタビ靴！
ウワ～どんな人なんだろう？と恐る恐る視線を徐々に上の方へ…
何と！若いきれいな女性ではありませんか？なんで？と思いつつこれが東京のファッションと思いきや、今度は可愛いスニーカーを履いた女の子が…
それも靴底が６～７センチ？位の厚底。
スニーカーとは活動しやすい為の運動靴ではないのか？
今ではスニーカーもファッションなんですかね！
こんなことで驚いている私は、今の急速な時代の変化に対応できるのだろうか？
いやいや何が何でも情報を収集して皆についていかなくては…
浦島太郎になってしまうのではありませんか。
そーだ！私もタビ靴を…。
（私が履くと職人になるかも知れない）
皆さんも良かったらタビ靴などを履いている自分を想像してみてはいかが…

メンバーの小部屋

趣味のことから思った事、感じた事など自由にコメントしております。楽しんで頂けますと幸いです。

『黒飴の不思議』

平尾　和重

当店ではカウンターの上に飴を用意し、ご来店のお客様に自由に食べてもらっております。
その飴の好みについてお客様とお話していたのですが年齢層による違いがハッキリと分かれるのが「黒飴」です。もちろん、人によって異なりはしますが、四十代位を境に大好きな方が急増します。お客様の中には他の飴には目もくれず黒飴がないと飴を食べていかない方も。先程のお話のお客様も二十代の頃は黒飴を食べる習慣が無く、親方や年配の先輩が好んで食べていたのを不思議に思っていたそうです。ただ、親方と同じ年代になってみて黒飴の美味しさがわかるようになったそうです。もしかして黒飴には年配の方が不足してくる成分が含まれていて無意識に体が要求しているのかもしれませんね。

『復刻版』

佐藤　信吾

最近、ゲーム機の復刻版？として小さいサイズのものが新たに発売されています。今月は一世を風靡したプレイステーションがミニサイズとして新たに発売されます。サイズが小さくなったので従来のソフトは使えないのですが、人気の高かったゲームソフトが２０種類ほどすでに内蔵されていて、青春時代をプレイステーションと共に過ごした自分にとっては買おうかどうか悩んでいるところです。ただ、スーパーファミコンもミニサイズのものを買ったけど、最近はテレビボードの中に入りっぱなし…。買うのはもう少し様子を見よう（笑）

『車の買い換え（クーペ編）』

我彦　武大

この度、 4年間乗ってきた愛車のコペンを手放して、 来年の春に車を買い換えようと思っております。コペンもなかなかいい車でコーナーが多い道でもスイスイ曲がり、 走らせてすごく楽しい車ですが、室内が狭い！スポーツカーなので乗り心地がよくないのは当たり前だが、 それでも足回りが硬すぎて、乗り心地が悪すぎる！など不満な点があり、 思いきって買い換えようと思っています。
新しい車の予算は 300 万ほどで車種はクーペで NA（ターボじゃない車）の FR（後輪駆動車）の国産車が希望なのですが、 現行のものだとトヨタの 86 またはスバルの BRZ の兄弟車になり、 乗り手が多いので個人的にはもうちょっとレアな車で排気量も 2800cc くらい欲しいなあ……と 思ったり。予算オーバーにはなるが日産のフェアレディ Z が気になります。 ただし車幅が大型車並みにあり、維持費もコペンの 5 倍近くになり、 買った後が大変かなと思ったり…。
低燃費、 実用主義の現在、 クーペなどのスポーツカー好きには世知辛い世の中になったなあと感じる今日この頃です。

『商売繁盛 12 の心得』

松下幸之助　著

我彦　武大

本書に書かれている松下幸之助氏の言葉に「松下電器は人をつくるところでございます、併せて商品もつくっております、電気器具もつくっております」という言葉があります。「事業は人なり」というように、人がまず養成されなければ事業は成功するものではありません。「電気器具をつくるけれども、それ以上に大事なものをつくっているんだ、それは人の成長だ」という心意気が大きな原動力になったのだと感じました。
また経営を進めていく上で、難しいと思われるのが販売だそうです。製造には新しい発見や発明が考えられますが、販売には妙案はまずないそうです。しかしながら商品を買うときに、買い付けの店が心にあると思うのですが、その店が客である自分に満足を与えてくれているという感じが、好みの店を決めているのです。つまり販売というものを成功させるために、如何にすればお得意様に喜んでいただけ、どういう接し方をすればご満足いただけるか、を考えますと妙案奇策のない販売の世界で特色を発揮するために、何が基本になるかというと、結局はお互いの誠心誠意になるそうです。そして話す言葉ににじみ出る気持ちが、何よりも大切になります。
松下氏の言葉に「失敗したところでやめるから失敗になる。成功するまで続けたら、それは成功になる。」またとある方から「成功する秘訣を教えてください」と聞かれ、「成功するまで続けたからです」と答えたそうです。商売での成功の近道は誠心誠意、熱意をもって素直に取り組む、これに尽きるのだと感じました。

ちょいメッセ

先日、 玄関の引違錠を取り外す機会があり 鍵を差し込む側のカバーを外したところ何と中にはカメムシ君がいるではありませんか！
秋口に山間部に大量に発生する茶色のカメムシです。
冬眠の場所を探して暖かい所を目指して集まるらしいのですが民家の玄関の錠前の中に潜り込んでいるのにはビックリ‼カバーが無くなり寒い風が吹き込むようになるとさらに錠前の奥に逃げ込もうとモゾモゾ。 自分から潜り込んだのは間違いなさそうでした。 ただ、 この場所に入る為には住宅の内側から狭い場所を通って入るしか無く、 とてもカメムシ君が入れそうもないのです。
玄関先で起きたちょこっとミステリーでした（笑）その後カメムシ君には別の場所に引っ越ししてもらいました。

ちょい雑学

ディズニーランド、シー内の全ての建物は、イメージを徹底する為に航空法で定められた赤いランプを付けなくてもいいギリギリの高さで設計されているそうです。